

# 地震発生時の対応について（有田川町立藤並小学校）

地震発生時の対応について、下記のように児童の安全確保に努めますので、ご理解の上、ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

学校からの緊急連絡は、連絡システム『すぐーる』にてお知らせします。なお、大地震時には通信手段が途絶し、お互いに連絡が取れないことも想定されます。特に放課後や登下校中のお子様の行動（身の守り方や集合場所を決めておくなど）について、各ご家庭で話し合いをしておいてください。

## 記

### 1 児童が学校にいて、地震が発生した場合（震度は有田川町の観測震度とします）

#### ①『震度5弱以上のとき』（今まで体験したことのないような大きな揺れ）

保護者が引き取りに来られるまで**学校に待機**させます。時間がかかっても保護者が**迎えに来られるまで、学校でお預かり**します。

※教室を引き渡し場所として想定していますが、状況により変更する場合がございます。

その場合、正面玄関付近に張り紙等でお知らせします。

#### ②『震度4以下のとき』

校内及び通学路の安全を確認した後、**原則として通常通り授業を行い通常通りの下校**をします。状況に応じて、緊急時の下校方法で下校したり、いつもより早めに下校したりする場合があります。

### 2 児童が登校前に地震が発生した場合（震度は有田川町の観測震度とします）

#### ①『震度5弱以上のとき』（今まで体験したことのないような大きな揺れ）

**原則として自宅待機**とします。（原則、学校からの安否確認があります。）自宅において、余震や災害情報に注意し、家族の安全確保を最優先してください。その後の対応については、学校からの連絡（すぐーる）をお待ちください。

#### ②『震度4以下のとき』

原則として通常登校します。（十分注意して登校してください。）

### 3 児童が登下校中に地震が発生した場合（震度は有田川町の観測震度とします）

#### ①『震度5弱以上のとき』（今まで体験したことのないような大きな揺れ）

(1) **安全を確保**する行動をとり、揺れがおさまったら周囲の安全を確認する。

(2) **原則、自宅か学校の近い方に避難**する。（自宅に人がいない児童は、学校へ向かう）

※どちらに避難するべきか、ご家庭でも話し合っておいてください。

(3) 自宅に戻った児童は原則自宅待機。（原則、学校からの安否確認があります。）

(4) 登校した・学校に戻った児童は、保護者が引き取りに来られるまで学校に待機させます。時間がかかっても保護者が**迎えに来られるまでは、学校でお預かり**します。

#### ②『震度4以下のとき』

※1 児童が学校にいて、地震が発生した場合の②と同じ。

◎揺れを感じたら、ブロック塀や高い建物からすぐに離れる。ランドセルや手提げ袋等で頭部を守る。建物の中にいる場合は、部屋の中央で身をかがめる、机等の下に避難する。

※地域や自宅周辺が危険な状況にある場合、上記の限りではありません。保護者の方は、各地域で協力しながら、**安全確保を最優先**し、適宜、安全第一に避難する、登校を遅らせる等の判断をしてください。

※お迎え時、児童が引き取り者を認識できない場合は、原則引き渡せません。

※災害発生時には、緊急連絡用回線の確保が必要なため、電話での問い合わせはお控えください。